

どちらも叶えられる素晴らしい仕事



陸士長 五十嵐 由 (いがらし ゆい)

【現部隊】 陸上自衛隊 第11旅団 第11音楽隊

【入隊日】 令和2年4月入隊

【職務】 音楽手

【出身校】 札幌大谷大学

●学生時代の夢や思い出は？

夢は、プロの音楽家になることでした。大学3年次、日本代表のオーケストラのエキストラとして海外へ演奏旅行をした時、自分の実力の無さと同時に世界の音楽を知りました。この経験により、夢を叶えたいと強く思うようになりました。

●入隊した動機・経緯は？

演奏家として収入を得る人はごくわずかの中、自衛隊の音楽隊はどちらも叶えられる素晴らしい仕事だと思ったことと、先輩も音楽隊に入っており、仕事をしている姿がとてがかっこよく、私も先輩のようになりたいと思ったことがきっかけです。



【演奏会】

●入隊してからの思い出や楽しかったことは？

教育を一緒に受けた同期が、同じ駐屯地にいたり同じ部隊で一緒に仕事をしていて、悩んだ時はいつも味方になって相談に乗ってくれるので、今まで頑張ってきたと思います。

●自衛官生活の中で影響を受けた人や出来事は？

部隊の先輩方は、とても真面目な方が多く、それだけではなく温かい指導をして下さることで、人としてとても成長できました。教えられた事を今度は私が教える立場になれるよう自分を磨いていきたいです。

●現在の主な仕事内容は？

普段は、楽器の練習を中心に、演奏の仕事が入ったら企画係として曲を決めたり、楽譜を配付したりしています。演奏の仕事以外では、射撃演習場に入って訓練をすることもあります。



【演奏中の五十嵐士長】

●自衛官候補生（音楽職種）の魅力は？

一般曹候補生は昇任が自衛官候補生より早いです、その分仕事に慣れないうちに責任を持たなければいけないことが多いと思います。自衛官候補生は自分のペースで仕事に慣れていくことができるのが魅力だと思います。

●自衛官候補生（音楽職種）になって良かったと思うエピソードは？

自衛官候補生は、2年毎に任期満了退職金を貰えるため、奨学金の支払いを早いうちに終わらせることができます。また、2年ごとの任期満了のタイミングで、自衛隊を続けるか転職するかを選びやすい環境にあります。

●自衛隊（音楽隊）に入って成長できたと感じていることは？

今まで自分に甘い生活を送り、他人に迷惑をかけることも少なくなかったですが、自衛隊に入って環境も変わり、心身ともに鍛えられ自分を律することが出来るようになったと感じています。

●自衛官として、継続又は再就職に向けて努力していることやこれからの目標は？

こんな私を指導し、支えてくださった先輩方のような立派な陸曹になる為に勉強をし、後輩指導で学んだ事を伝えていけたらと思っています。

●これから自衛官候補生を受験しようと考えている皆さんへ

自衛官と聞くと固いイメージがありますが、あまり難しく考えず、自分らしく頑張れば大丈夫だと思います。体力に自信が無くても入隊したら自然と身に付くので心配しないで大丈夫です。頑張ってください！

